

エクステンション講座

人はなぜ物語るのか？

～空想が持つ力と伝播の過程～

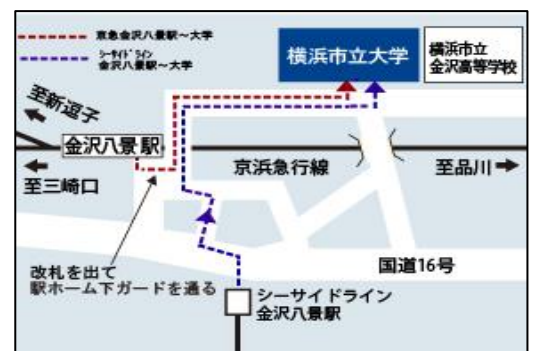
人はなぜ「ものがたる」のでしょうか？太古の昔から物語は存在しました。今なお、我々は物語に魅了され続けています。本講座では、人間にとっての物語とは何かについて、創作の現場にいる人、本と関わる専門家、社会学者、心理学者という多様な立場から考えていきます。本講義を通して、作家によって物語が作られる過程を知り、イメージングがもたらす世界の面白さに触れます。フィクションの力強さに身を任せ、想像力が共有されていく過程について共に考えてみたいと思います。

◆開講スケジュール 土/15:00～16:30

第1回	10月20日	<p>物語の作られ方：物語文法と創作の過程</p> <p>新進の作家による、物語の作られ方の解説講座です。自身の作品も含め、作品の構造を具体的に説明し、作り手視点からの新しい物語の楽しみ方を探ります。受講者には、実際にストーリー作成も体験していただきます。</p> <p>講師 如月 新一 (作家。著書に「放課後の帰宅部探偵 学校のジククスと六色の謎」)</p>
第2回	11月10日	<p>空想の持つ偉大な力：BL(ボーイズラブ)から考える</p> <p>人間は不完全な物語を完成させたいと思う存在です。小説や漫画の行間から、独自の解釈や新たな世界の創造を行う二次的な空想について、BL(ボーイズラブ)を題材にし、空想する楽しさを解説します。</p> <p>講師 小曾川 真貴 (認定司書。主要著書に「ラジオと地域と図書館と コミュニティを繋ぐメディアの可能性」等)</p>
第3回	12月1日	<p>空想を共有する社会：少女たちにとっての<物語></p> <p>近代の少女雑誌に掲載された小説は、どのように少女たちの心を掴んでいたのでしょうか？メディア史の観点から吉屋信子ら作家をはじめ、挿絵画家などにも着目し、現在とは異なる社会状況における物語の受容とその影響力を考察します。</p> <p>講師 嵯峨 景子 (明治学院大学非常勤講師、社会学者。主要著書に「コバルト文庫で辿る少女小説変遷史」等)</p>
第4回	1月12日	<p>子どもの想像力：ファンタジーとイマジナリー・コンパニオン</p> <p>子どもは現実と空想を区別しているのでしょうか？サンタクロースをいつまで信じているの？イマジナリーコンパニオンとは何？児童文学が子どもの発達に与える影響は？などの素朴な疑問に対し、心理学の観点から解説します。</p> <p>講師 長谷川 真里 (横浜市立大学教授、心理学者。主要著書に「子どもは善悪をどのように理解するのか？」等)</p>
第5回	2月16日	<p>時空を超える想像力</p> <p>人間の想像力は時代と空間を超えます。現代日本にいながらヴィクトリア朝のメイドや執事について想いを馳せることも可能です。英国メイドの成立過程や特徴についての研究を通して、人間の想像力の可能性について考えます。</p> <p>講師 久我 真樹 (英国家事使用人研究者。主要著書に「英国メイドの世界」等)</p>

※予備日：3月2日

受講対象 / 一般・学生
 受講料 / 全5回 7,600円(本学卒業生は割引になりますので、お申し出ください。)
 定員 / 30名
 申込 / 事前にホームページ・電話・FAXでお申込みください。
 会場受付 / 講座開始の30分前から受け付けます。
 会場 / 横浜市立大学 金沢八景キャンパス (横浜市金沢区瀬戸 22-2)
 (アクセス) 京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分
 シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩7分
 企画監修 / 長谷川 真里 (横浜市立大学学術院国際総合科学群教授)
 主催 / 横浜市立大学地域貢献センター
 後援 / 横浜市政策局



FAX

横浜市立大学エクステンション講座申込書

FAX

045-701-4338

045-701-4338

受付開始前の申込は無効とします。各講座、定員になり次第、受付を終了します。FAX 送信前にホームページ等で最新情報をご確認ください。

講座名	人はなぜ物語るのか？							事務処理欄
ふりがな								
氏名								18268
住所 (職場の場合はご所属もご記入ください)	自宅 職場 〒	卒業生	氏名(卒業時)				生年月日 S H	
電話 (連絡の取れる番号)	自宅 職場 携帯番号		卒業学部・学科または卒業研究科・専攻 (年卒)					
Eメールアドレス			FAX	自宅 職場				
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
職業	会社員 主婦	公務員 無職	教職員 その他(団体職員	医療・福祉従事者	自営	学生 アルバイト・パート) ※市大生(学籍番号	
受講動機 期待することなど								
支払方法	コンビニエンスストアからの現金振込 (個人・法人様とも承ります。振込手数料は無料です。) 払込取扱票を上記のご住所(職場の場合は所属先)に郵送します。							
この講座を何で お知り になりましたか？ ○をお付けください。	横浜市大ホームページ／横浜市大エクステンション通信(メルマガ)／広報よこはま 講座ちらし(入手先: 前の参加講座横浜市大キャンパス・横浜市大病院(福浦・浦舟)・市役所/区役所・地区センター・ 図書館駅・その他) 講座リーフレット(入手先: DM・前の参加講座・横浜市大キャンパス・横浜市大病院(福浦・浦舟)・市役所/区役所・地区センター・ 図書館・駅・その他) その他()							

申込方法

- 申込書にご記入の上、下記申込先まで FAX でお送りください。Eメールの場合は、必要事項を入力し下記申込先に送信してください。
※卒業生は講座受講料が割引となりますので、太枠内に必要事項をご記入ください。
- Eメール・FAXでのお申込みについては、翌営業日までに確認の連絡をいたします。連絡がない場合は必ずお問合せください。
- 下記ホームページからのお申込みも受付しております。(受付完了の自動返信を必ずご確認ください。)
- 各申込み方法とも、受付開始前のお申込みは無効です。受付開始時間後に送信して下さい
- 申込受付は原則として、各講座の開講日1週間前に締め切ります。※申込期間でも講座定員に達した場合は予告なく受付を終了する場合があります。
なお、開講後の申し込みは原則として受け付けません。
- 受講料は前納です。(無料講座を除く)※開講日の1週間前になっても払込取扱票が届かないときには、お手数ですが下記までご連絡ください。
- コンビニ振込の場合は、講座初日に払込受領書をご持参ください。なお、納入された受講料は、本学の都合による開催中止などの他は返金できません。
- 災害や交通事情等により開催を中止・休講することがあります。ご不明な場合は下記までお問合せください。
- お支払が遅れる場合、キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。受講料未納はキャンセルとはなりません。
- 申込者本人以外の代理出席、同伴、見学等はお断りします。
- 受講に際し障害等を理由として何らかの配慮が必要な場合には、事前にご相談ください。

個人情報について

講座のお申込みの際に頂く個人情報は条例に基づいて適切に扱い、講座運営の目的にのみ使用します。また、本学から、講座開催のご案内をすることがあります。案内を希望されない場合は地域貢献センターまでお申出ください。

申込先

公立大学法人 横浜市立大学 地域貢献センター 受付は月曜日～金曜日(祝日を除く)9:30～16:30
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
TEL 045-787-8930 FAX 045-701-4338 E-mail: exten@yokohama-cu.ac.jp
ホームページ <https://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/>